



社会福祉法人 岡山子ども協会 障がい児サポート 根っこの広場

あかいわ児童発達支援センター（もみじの家・こぶしの家・かりんの家・てつなぎ・わたぼうし）

〒709-0802 赤磐市桜が丘西 10-2-16

放課後等デイサービス あんずの家

〒709-0721 赤磐市桜が丘東 6-6-704



あんず	こぶし・かりん	もみじ
<b>3月</b>	<b>3月</b>	<b>3月</b>
19日(金)地域小学校卒業式	19日(金)東備支援学校修了式	25日(木)卒所式 ※もみじ単独通所の年長児対象
25日(木)地域小学校修了式	地域小学校卒業式	
	25日(木)地域小学校修了式	
<b>4月</b>	<b>4月</b>	<b>4月</b>
	1日(木)～7日(水)歓迎会週間	19日(月)～23日(金)誕生会週間
7日(水)地域小学校始業式		
9日(金)地域小学校入学式		
12日(月)地域中学校入学式		
10・17日(土)開所日		
<b>根っこの広場共通行事</b>		

## ねっこのクイズ!



根っこ広場には、それぞれ植物の名前が付いた施設があります。では、この中で食べることでできるものはどれでしょう。



① あんず



② こぶし



③ もみじ



④ かりん

※答えは来月号に掲載します。

### 2月号の答え

② 苦い

メキシコ語のチョコラル=苦い水。

### 編集後記

今年度も早いものでもう3月。年度末を迎えます。年度末は大人も子どももそわそわしがち…。春だからと割り切りつつも普段よりも意識してゆったりとした気持ちで子どもたちと関わっていかれたらと思います。

今年度もねっこのひろばをお読みいただきありがとうございました。来年度もどうぞよろしくお願いいたします。  
信砂・西尾・田村



# おしらせ

『みんなのあったらいいな』  
を知っていますか？

「みんなのあったらいいな」では、根っこの広場の保護者（卒所生保護者も含む）有志が実行委員として集まり、わが子たちのためにあったらいいものや自分たちにできることは何かについて話し合っています。

また、親子でできる体験会や学習会も企画されています。写真は、佐伯の岡山県自然保護センターでの昆虫観察会の時です。幅広い年齢の子どもたちと大人たちが集うことができるのが根っこの広場のよさだと思います。

今回は〈わが子のこと、誰にどう託せばいいの?〉～成年後見制度と専門家の役割～をテーマにした学習会を参加費無料で企画されています。日時や参加方法など詳しいことは各施設に掲示している案内をご覧ください。

## 『恩送り』

先日ある会議の席で、「恩送り」ということばを聞きました。「恩返し」ということばはよく耳にするのですが、私にとって「恩送り」は馴染みのないことばでした。「恩送り」とは、人から受けた「恩」を直接その人に返すのではなく、受けた恩をほかの人に対して役立てるとのことばのようです。

たくさんのご子どもたちと一緒に日々過ごしている私たちは、ご子どもたちからたくさん学びを得ています。また、保護者の方との関わりの中でも同じです。その学びはご子どもや保護者の方からいただいた「恩」です。今年度みなさまからいただいた「恩」を来年度ともに過ごすご子どもたちへ「恩送り」したいと思えます。

今年度は、今までと異なる一年でした。「新しい生活様式」と言われる中で、いろいろなことへの制約もありました。この制約はもう少し続くのかもしれませんが、「人と人のかかわりの中で人は育つ」ということは追及し続けたいと思えます。

花房 由美

私たち岡山子ども協会（の理念）は、

いつでもだれでも 一人ひとりを大切に

大人も育つ 新たな一歩

を目指します。



森川 麻美  
(もみじ)

1年生になる息子の学用品の名前付けに奮闘中。目指せ3月中。



西尾 亜也子  
(あんず)

ゲームを数時間やってしまう日があります。ご子どもたち同様、ルールを決めなければ!



安達 沙希  
(かりん)

ご子どもの自転車の練習を再開しました。一年前にはできなかったことも、少しずつできるようになっています。ゆっくり成長を見守りたいです。

# 生きる力を育もう



ホームページ

## もみじの家 『やってみよう!』



和式便器を使う練習をしました。最近は和式が少なくなってきたので、しゃがむ姿勢を取るのが難しい子が多くなっています。

しゃがむ位置は、足を置くところに印をつけることで一目瞭然。一つずつ細かく伝えることで実際の場面でもできるようにしています。

松田 枝里子

令和3年度の利用日について配布していますのでご確認お願いします。

自家用車での送迎ができる方はお知らせください。送りだけ、迎えだけでもかまいません。



ご協力をお願いします。



## こぶし・かりんの家

### 『毎日の繰り返し』

ブレザーやスラックスなど制服があることもたちは、きれいにハンガーにかけ、畳むことを定着できるようにしています。特にスラックスを畳むときは折り目に沿って畳むということが難しく習得するまでに時間を要します。しかし、毎日繰り返すことで少しずつどこを持って畳むのか分かり始めてきました。毎日の習慣が子どもたちの力となっています。 土屋 勇気



ホームページ



ある子がこぶしの木を見上げて、「今年は花が咲くかな」と言っていました。それを聞いた子が、「そりゃ咲くじゃろ」と自信たっぷりと答えていました。みんなにとってこぶしの木、かりんの木は特別な存在です。

## ねっこ なんでも紹介



### 兼任職員

根っこの広場には、法人内の他施設と兼任している職員がいます。今回は、あんずの家とさくらが丘子どもセンター（学童）を兼任している職員を紹介します。



平中 健

(さくらが丘子どもセンターと兼任)

### 《Q&A》

- どうして子どもと接する仕事をしようと思ったのですか？  
「高校3年生の夏休みに進路や将来を考えた時に、「子どもと接する仕事をしよう」とひらめき、そこから一気に進路を変えて、今に至ります。昔から、いとこや近所の年下の子と遊ぶのが好きだったので、そう思ったのでしょう。  
ちなみに、それまでは妖怪か昔話の研究をしようと思っていました。」
- 兼任していて楽しいことや大変なことはなんですか？  
「どちらの施設の子どもたちとも関わることができるのが、一番の喜びです。ただ、時々子どもたちに「今日どっち?」「またあっちに行くの?」と言われるのが心苦しいです。大変なのは、2つの施設を行ったり来たりしていることです。体力がつかれたり、フットワークが軽くなったりした気がします。」
- 兼任する上で気をつけていることはありますか？  
「どちらの施設にとっても、子どもたちに近い存在でありたいと思っています。やはり、子どもたちとの関わりや会話を大切にしています。」

## あんずの家

ホームページ



### 『指先を使って』

指先を使う作業には、指先を細かく動かす力だけでなく、集中力も必要になってきます。じっと目の前のことに集中して折り紙を折ったり、ドミノを並べたり、一つひとつ丁寧に組み立てています。

岡野 由希

英語を習った5年生との会話です。

Aさん「花屋って英語で何て言うか知ってる?」

職員「フラワーショップでしょ?」

Aさん「違うよ、Flower Shopよ。じゃあこれは?(帽子を見せながら)」

職員「キャップでしょ」

Aさん「ちがうよ、The Capよ」

小学生英語の細かさについていけません・・・。

